

ほんたのじどうはんぱいきの劇遊び



お客さんに表情が見え伝わるように意識。



自動販売機から冠を受け取ったライオンの嬉しい様子を歩き方で表現しています。



友だちが欲しいほんたにドキドキしながら出てくるほんた。友だちができた嬉しさが伝わります。



舞台での劇遊び。高い目線や広い空間での劇は子ども達もドキドキ…広いホールの後ろの方まで声が届くにはどうしたらいいか、体の向きややりとりをお客さんに伝えるには…と考えながら進めていきます。緊張からセリフが出てこない友だちにはこっそり教えてあげたり、「これ忘れてるよ!」と出し忘れた道具を準備したり。1人ではなく一緒に作る気持ちを大切にに取り組んでいます。



劇を終えた後の自己紹介。「やり遂げた!」という安心や嬉しさと自信が溢れる表情の子ども達です。



歯が痛い様子を表現。舞台に出てくる時もなく仕草をしながら伝えていました。きつねの2人組はお揃いのネックレスが出てきて嬉しい!という表情。

